

2022年1月期（2021年1月21日～2022年1月20日）決算短信

2022年3月4日

ファンド名 純金上場信託（現物国内保管型） 上場取引所 東証
 コード番号 1540
 連動対象指標 大阪取引所における金1グラムあたりの先物価格を、一定の貴金属業者の提示するフォワードレートで現在価値に引き直した価格に基づく金地金の標準純度質量1グラムあたりの価格
 主要投資資産 金地金
 売買単位 1口
 発行会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 URL <https://kikinzoku.tr.mufg.jp/>
 代表者名 取締役社長 長島 巖
 問合せ先責任者 証券代行部 近藤 和貴 TEL 0120-232-711

有価証券報告書提出予定日 2022年4月20日
 分配金支払開始予定日 原則として分配金はありません

I ファンドの運用状況

1. 2022年1月期の運用状況（2021年1月21日～2022年1月20日）

(1) 資産内訳

（千円未満切捨て）

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 （負債控除後）		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
2022年1月期	千円 116,452,715	% (100.0)	千円 △47,974	% (△0.0)	千円 116,404,740	% (100.0)
2021年1月期	114,632,672	(100.0)	△39,350	(△0.0)	114,593,321	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
2022年1月期	口 24,010,866	口 2,306,140	口 2,319,203	口 23,997,803
2021年1月期	15,234,319	9,045,900	269,353	24,010,866

(3) 純資産

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり純資産 (③/当計算期間末発行済口数)
2022年1月期	千円 116,537,615	千円 132,874	千円 116,404,740	円 4,850.64
2021年1月期	119,808,851	5,215,530	114,593,321	4,772.56

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 無
 ② ①以外の会計方針の変更 無

純金上場信託（現物国内保管型）（1540）2022年1月期決算短信

II 財務諸表等

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	前計算期間末 2021年1月20日現在	当計算期間末 2022年1月20日現在
資産の部			
流動資産			
銀行勘定貸		-	84,900
未収消費税等		5,176,179	-
流動資産合計		5,176,179	84,900
固定資産			
投資その他の資産(※1)		114,632,672	116,452,715
固定資産合計		114,632,672	116,452,715
資産合計		119,808,851	116,537,615
負債の部			
流動負債			
未払金		43,292	52,778
仮受金		5,172,237	-
未払消費税等		-	80,096
流動負債合計		5,215,530	132,874
負債合計		5,215,530	132,874
純資産の部			
元本等			
元本(※2,3)		116,165,317	118,315,055
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金(※3)		△1,571,996	△1,910,314
利益剰余金合計		△1,571,996	△1,910,314
元本等合計		114,593,321	116,404,740
純資産合計		114,593,321	116,404,740
負債純資産合計		119,808,851	116,537,615

(2) 損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	前計算期間 自 2020年1月21日 至 2021年1月20日	当計算期間 自 2021年1月21日 至 2022年1月20日
営業収益			
その他の事業収益(※1)		106,213	123,989
営業収益合計		106,213	123,989
営業費用			
受託者報酬		465,907	609,341
その他費用		12,637	20,835
営業費用合計		478,544	630,177
営業損失(△)		△372,331	△506,187
営業外収益			
受取利息		0	0
営業外収益合計		0	0
経常損失(△)		△372,330	△506,187
税引前当期純損失(△)		△372,330	△506,187
当期純損失(△)		△372,330	△506,187

（3）注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1 投資その他の資産の評価基準及び評価方法	移動平均法による原価法により評価を行っております。
2 その他	本信託における消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

（貸借対照表に関する注記）

前計算期間末（2021年1月20日）					
※1 投資その他の資産は、信託約款第7条に定める本信託の信託財産である金地金であります。 ※2 元本は、「財務諸表等規則」第61条に定める資本金であります。 ※3 元本及び利益剰余金の変動 当計算期間（自 2020年1月21日 至 2021年1月20日）					
（単位：千円）					
	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金	利益剰余金合計		
		その他利益剰余金 繰越利益剰余金			
当期首残高	64,133,169	△ 1,221,134	△ 1,221,134	62,912,035	62,912,035
当期変動額					
設定	53,167,682	-	-	53,167,682	53,167,682
転換	△ 1,135,535	21,469	21,469	△ 1,114,065	△ 1,114,065
当期純損失(△)	-	△ 372,330	△ 372,330	△ 372,330	△ 372,330
当期変動額合計	52,032,147	△ 350,861	△ 350,861	51,681,286	51,681,286
当期末残高	116,165,317	△ 1,571,996	△ 1,571,996	114,593,321	114,593,321

純金上場信託（現物国内保管型）（1540）2022年1月期決算短信

当計算期間末（2022年1月20日）

- ※1 投資その他の資産は、信託約款第7条に定める本信託の信託財産である金地金であります。
 ※2 元本は、「財務諸表等規則」第61条に定める資本金であります。
 ※3 元本及び利益剰余金の変動
 当計算期間（自 2021年1月21日 至 2022年1月20日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金	利益剰余金 合計		
		その他利益剰 余金 繰越利益 剰余金			
当期首残高	116,165,317	△ 1,571,996	△ 1,571,996	114,593,321	114,593,321
当期変動額					
設定	13,565,760	-	-	13,565,760	13,565,760
転換	△ 11,416,022	167,869	167,869	△ 11,248,153	△ 11,248,153
当期純損失 (△)	-	△ 506,187	△ 506,187	△ 506,187	△ 506,187
当期変動額 合計	2,149,737	△ 338,318	△ 338,318	1,811,419	1,811,419
当期末残高	118,315,055	△ 1,910,314	△ 1,910,314	116,404,740	116,404,740

（損益計算書に関する注記）

前計算期間 自 2020年1月21日 至 2021年1月20日	当計算期間 自 2021年1月21日 至 2022年1月20日
※1 その他の事業収益とは、信託約款第23条に基づ く信託財産の売却による利益であります。	同左

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

本信託は、金地金を信託財産とした信託に係る受益権を金融商品取引所に上場し、受益者の投資に資するよう受託者が主として金地金を信託財産として管理及び処分することを目的としており、受託者による信託財産の運用は行っていません。

（2）金融商品の内容及びリスク

①未収消費税等

追加設定等により委託者より金地金の引渡し（譲渡）を受けた際に、当該委託者へ支払った消費税等相当額であり、1年以内に還付される予定であります。

②仮受金

消費税等の支払に充当するための現預金を受託者の銀行勘定より一時的に立替えを受けているものであり、リスクは限定的であります。

③銀行勘定貸

銀行勘定貸とは、信託財産に属する金銭を受託者の銀行勘定で運用することをいいます。銀行勘定貸には信用リスクがあり、運用先である受託者の信用状況が悪化した場合、投資した金銭の一部または全部が毀損することがあります。

④未払消費税等

転換等により委託者等に金地金の引渡し（譲渡）を行った際に、当該委託者等から受取った消費税等相当額であり、1年以内に納付する予定であります。

（3）金融商品に係るリスク管理体制

本信託では、受託者による信託財産の運用は行っておらず、該当事項はありません。

II 金融商品の時価等に関する事項

(1) 貸借対照表計上額の時価との差額

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りです。

(単位：千円)

	前計算期間末 (2021年1月20日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
① 未収消費税等	5,176,179	5,176,179	—
資産計	5,176,179	5,176,179	—
② 仮受金	5,172,237	5,172,237	—
負債計	5,172,237	5,172,237	—

(単位：千円)

	当計算期間末 (2022年1月20日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
① 未収消費税等	—	—	—
③ 銀行勘定貸	84,900	84,900	—
資産計	84,900	84,900	—
② 仮受金	—	—	—
④ 未払消費税等	80,096	80,096	—
負債計	80,096	80,096	—

(2) 時価の算定方法

前計算期間末 2021年1月20日	当計算期間末 2022年1月20日
<p>①未収消費税等 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。</p> <p>②仮受金 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。</p>	<p>①未収消費税等 該当事項はありません。</p> <p>②仮受金 該当事項はありません。</p> <p>③銀行勘定貸 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。</p> <p>④未払消費税等 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。</p>

純金上場信託（現物国内保管型）（1540）2022年1月期決算短信

（3）金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

（単位：千円）

	前計算期間末 (2021年1月20日)		
	1年以内	1年超2年以内	2年超
未収消費税等	5,176,179	—	—
合計	5,176,179	—	—

（単位：千円）

	当計算期間末 (2022年1月20日)		
	1年以内	1年超2年以内	2年超
銀行勘定貸	84,900	—	—
合計	84,900	—	—

（関連当事者との取引に関する注記）

前計算期間 自 2020年1月21日 至 2021年1月20日										
種類	会社等の 名称	所在地	資本金又は 出資金 (千円) (2020年12 月末現在)	事業 の 内容	議決権等の 所有(被所 有)割合 (%)	関連 当事者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千 円)
主要 受益者	三菱 商事 RtMジ ャパン (株)	東京都 千代田 区	3,143,062	商社	(被保有) 3.24	信託財産 の売却	金 地金の売却 (注3) 売却代金 売却益 売却損	463,442 106,213 —	—	—

注1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

注2 当計算期間の全取引について記載しております。

注3 金地金の売却については、信託約款第23条に定める取引条件に拠っております。

純金上場信託（現物国内保管型）（1540）2022年1月期決算短信

当計算期間										
自 2021年1月21日										
至 2022年1月20日										
種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金 (千円) (2021年12月末日現在)	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合 (%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
主要受益者	三菱商事 RtM ジャパン (株)	東京都千代田区	3,143,062	商社	(被保有) 2.84	信託財産の売却	金地金の売却 (注3) 売却代金 売却益 売却損	621,553 123,989 -	-	-

注1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

注2 当計算期間の全取引について記載しております。

注3 金地金の売却については、信託約款第23条に定める取引条件に拠っております。

(1口当たり情報に関する注記)

(単位：円)

前計算期間		当計算期間	
自 2020年1月21日		自 2021年1月21日	
至 2021年1月20日		至 2022年1月20日	
1口当たり純資産額	4,772.56	1口当たり純資産額	4,850.64
1口当たり当期純損失(△)	△18.82	1口当たり当期純損失(△)	△20.21

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。